

令和5年 3月3日

加盟校各位

東京都高体連陸上競技専門部
競技委員長 森本慶

東京選手権出場に伴う都総体シードについて

平素より東京都高体連陸上競技専門部の活動にご協力頂き感謝申し上げます。

さて、4月に行われる総体支部予選会は、以下の日程・場所で行われる予定です。一方、東京陸上競技協会主催の令和5年度「第86回東京陸上競技選手権大会」が、4月22日・23日(国立競技場)で行われることが発表されており、1支部・4支部・5支部・6支部の総体支部予選会と日程が重なっております。

つきましては、1支部・4支部・5支部・6支部の学校については、以下の「都総体シード」に関する規定をご確認の上、東京選手権の出場を検討して頂くようお願い致します。

記

1. 令和5年度 総会支部予選会の日程・場所

- 【1支部】 4月22日(土)・23日(日) 大井競技場
- 【2・3支部】 4月15日(土)・16日(日) 江戸川競技場
- 【4支部】 4月22日(土)・23日(日) 世田谷競技場
- 【5・6支部】 4月22日(土)・23日(日) 上柚木競技場

2. 都総体シードについて ※今年度の年間要項に記載されている内容と同様の規定です。

《陸上競技主要大会日程要項 P15》

⑤ 支部予選会当日に全国レベルの大会に出場する者(参加標準記録到達者)で、支部予選会にエントリーした個人種目が各大会と重なる場合(移動日も含む)は、令和4年度東京都高校50傑(高体連陸上競技専門部記録委員会編集)のうち30傑に相当する公認記録(令和4年4月1日以降に出した公認記録)を有している種目について直接本大会への出場を認める(中学規格のハードル・砲丸は除く)。

各大会の出場種目がリレー(補欠を含む)の場合、支部予選会にエントリーした種目は、個人及びリレー種目とも直接本大会への出場を認める。但し、出場校は、リレー部門(学校別でないもの)で30傑に入っていることを条件とする。

全国レベルの大会に出場する(移動日も含む)者が支部予選会のリレーメンバーとしてエントリーされている場合はリレー種目についても直接本大会への出場を認める。

〈次頁へ続く〉

※東京選手権に伴うシードに関して

個人種目に限り前述⑤の記載条件を満たし且つ東京選手権での記録が支部予選のトップ 8 を上回ることを条件とする。但し、風力については不問とする。

(付記)

- ・個人、リレーとも全国レベルの大会、東京選手権等を欠場した場合は直接都大会へ出場する資格を得られないものとします。
- ・支部予選会の個人、リレーに出場した場合、直接都大会へ出場する資格を得られないものとし、都大会出場のためには支部予選会で 8 人 (8 チーム) 以内に入り、通過することが必要になります。
- ・直接都大会に出場する場合、支部予選を経ていませんので、シーズンベストの記録を用いて番組編成を行います。

※いずれの大会に出場する場合も、支部予選会の申し込み前に必ず、各校顧問が各支部長に連絡し、確認をすること。

以上